

学校法人日通学園 流通経済大学 第3回特別シンポジウム

オンデマンド配信

災害発生時、 物流はどのように対応するか

2011年3月11日に発生した東日本大震災は、人的、物的に様々な被害をもたらしました。物流においても、避難所への物資到着の遅延や、部品・原材料等の調達停滞によるサプライチェーンの途絶など、その脆弱性を明らかにするものでした。

東日本大震災発生後、政府、あるいは企業等は、災害に強い物流システムの構築に向けて、様々な検討をし、体制構築を図ってきています。物流対応は、その後の大規模災害発生の際に、重要な社会的課題ともなっており、体制の整備も進んできました。しかしながら、今後発生が予測される南海トラフ巨大地震、首都直下地震においては、従来の大規模災害をはるかに上回る物資需要が発生すると同時に、工場、物流センター等の被災による供給の停止、高速道路等の交通の大動脈の寸断が予想され、従来の備えだけでは対応が難しいことも予想されます。

このような状況のもと、本シンポジウムでは、大規模災害発生時、物流はどのように対応するべきかについて、議論していきます。

配信期間

2021年4月30日(金)～5月14日(金)

視聴
無料

配信内容

基調講演「災害とロジスティクス」

講師…………… 苦瀬 博仁 流通経済大学 流通情報学部 教授(2021年3月収録時点)

災害時の物流施策紹介

講師…………… 児玉 徹夫 アサヒロジ株式会社 代表取締役社長
野澤 知広 イオングローバルSCM株式会社 代表取締役社長
溝田 浩司 日本通運株式会社 業務部長

パネルディスカッション「災害発生時、物流はどのように対応するか」

パネリスト…………… 児玉 徹夫 アサヒロジ株式会社 代表取締役社長
野澤 知広 イオングローバルSCM株式会社 代表取締役社長
溝田 浩司 日本通運株式会社 業務部長
苦瀬 博仁 流通経済大学 流通情報学部 教授(2021年3月収録時点)

司会…………… 矢野 裕児 流通経済大学 流通情報学部長 教授

申込締切

2021年4月26日(月)

主催

学校法人日通学園
RKU 流通経済大学

協賛

日本通運(株)/(一社)日本物流団体連合会/
(一社)日本倉庫協会/(一社)航空貨物運送協会/
(公社)全国通運連盟/(公社)全日本トラック協会/
(公社)日本ロジスティクスシステム協会/
日本マテリアル・ハンドリング協会